

2004
Financial Results
Meeting



2004年度

中間決算説明会資料

日本テレビ放送網株式会社

目次

• 決算概要	P 3
• 放送収入内訳(単体)	P 7
タイムセールス	
スポットセールス	
• 番組制作費	P 11
• イベント・コンテンツ事業関連	P 12
• 視聴率動向	P 13
• 巨人戦ナイター視聴率推移	P 15
• 番組編成	P 16
• メディア戦略	P 17
• 参考資料:設備投資と減価償却費予想	P 18
• 業績予想	P 19



連結損益計算書 ハイライト



- 子会社バップの好調な業績が牽引となり増収。
- 汐留本社本格稼動に伴う減価償却費及び諸経費が全般的に増加したため減益。

(単位:百万円未満切捨)

	2003年度中間期	2004年度中間期	伸率 (%)
売上高	160,879	179,745	11.7
営業利益	18,126	15,250	15.9
経常利益	18,620	16,007	14.0
中間純利益	9,333	5,959	36.1

単体損益計算書 ハイライト

- 放送収入が当初予想を上回り増収。
- 新社屋移転に伴う減価償却費が予算通り大幅に増加したため減益。
- 制作費の効率的運用により減益幅は予想よりも縮小。

(単位:百万円未満切捨)

	2003年度中間期	2004年度中間期	伸率 (%)
売上高	143,914	147,024	2.2
営業利益	14,471	9,589	33.7
経常利益	15,198	10,522	30.8
中間純利益	7,432	3,734	49.8



連結キャッシュ・フロー状況



(単位:百万円未満切捨)

	2003年度中間期	2004年度中間期
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,982	26,960
投資活動によるキャッシュ・フロー	35,534	10,419
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,114	23,796
現金及び現金同等物中間期末残高	70,506	70,682



連結貸借対照表

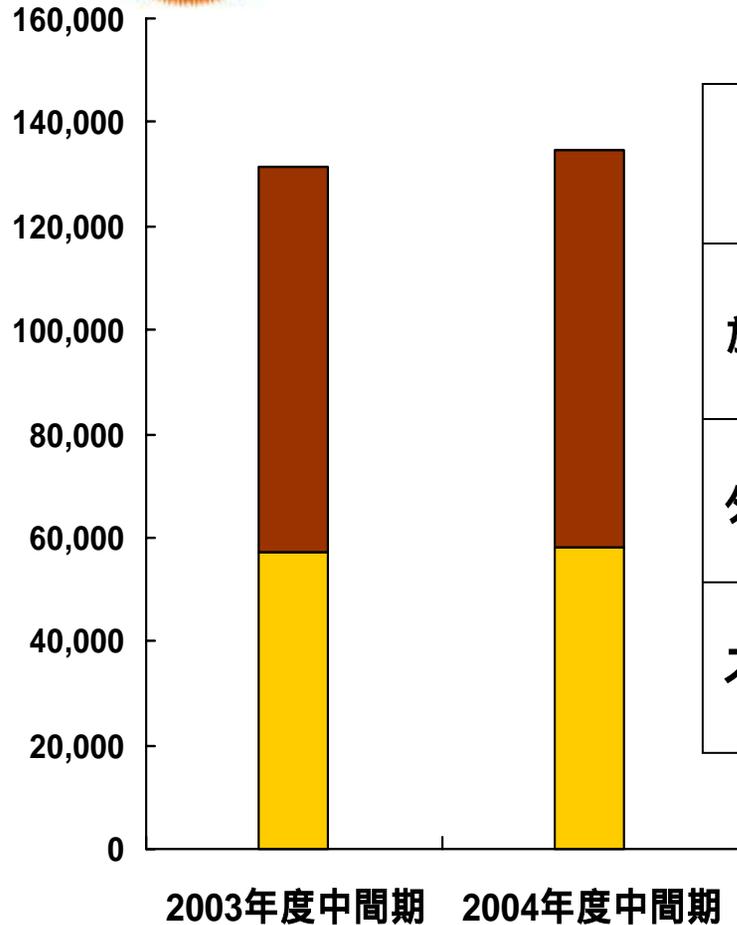


(単位:百万円未満切捨)

資産の部	2004/03/31	2004/09/30	増減	負債及び 資本の部	2004/03/31	2004/09/30	増減
資産	513,429	494,685	18,744	負債	156,118	133,838	22,280
流動資産	188,717	181,351	7,365	流動負債	118,019	97,710	20,308
				固定負債	38,099	36,127	1,971
固定資産	324,712	313,333	11,378	少数株主 持分	3,264	4,343	1,078
				資本	354,046	356,503	2,457
合計	513,429	494,685	18,744	合計	513,429	494,685	18,744

2004
Financial Results
Meeting

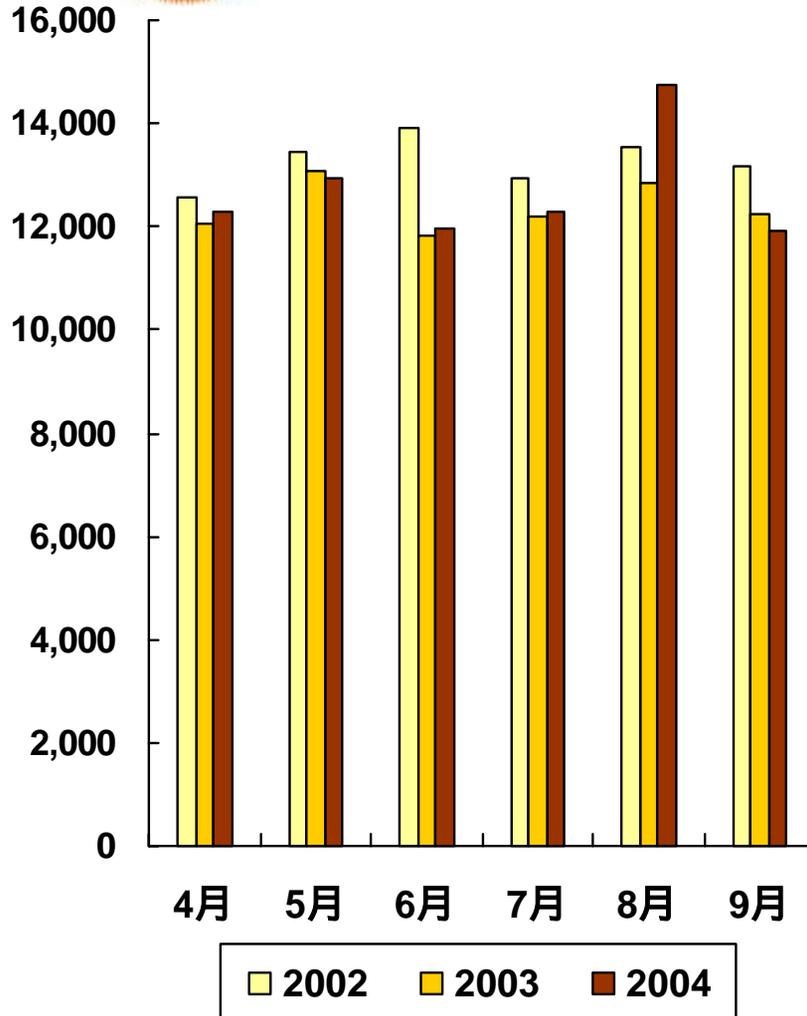
放送収入(単体)



	2003年度 中間期	2004年度 中間期	比較	伸率 (%)
放送収入合計	131,439	134,467	3,028	2.3
タイム	74,284	76,145	1,861	2.5
スポット	57,155	58,322	1,167	2.0

2004
Financial Results
Meeting

タイムセールス売上高推移



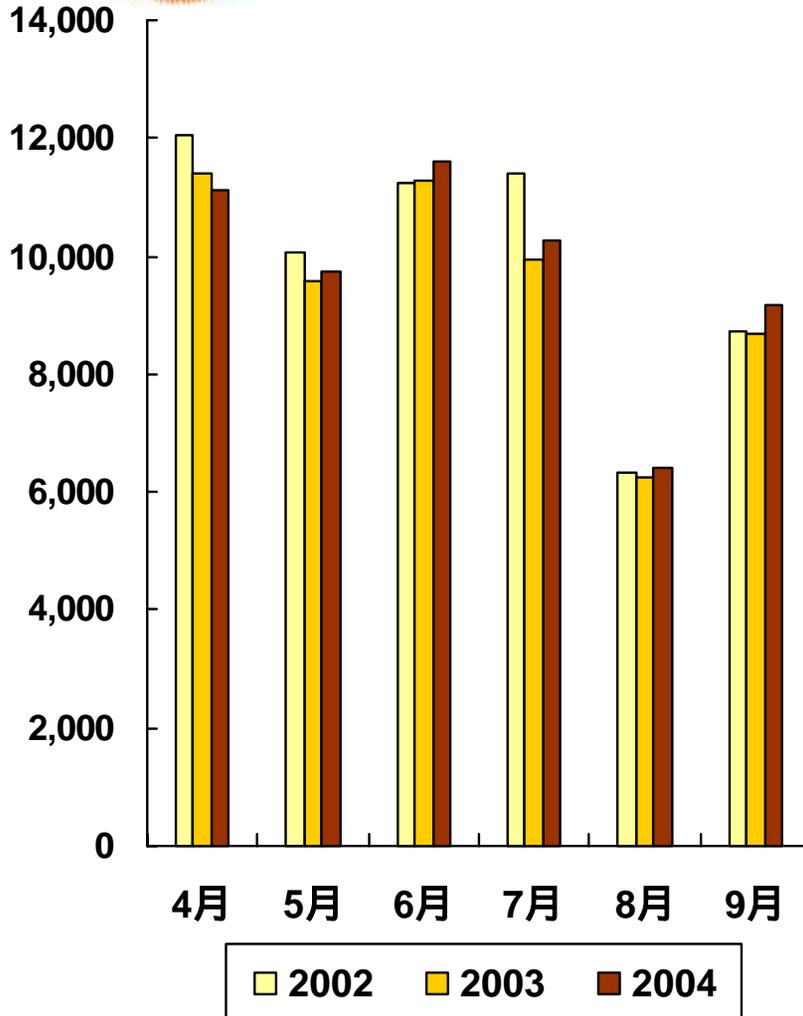
(単位:百万円未満切捨)

	2003年度 中間期	2004年度 中間期	比較	伸率 (%)
合計	74,284	76,145	1,861	2.5

- レギュラー番組の収入はやや苦戦。
- アテネオリンピックが単発収入に大きく寄与。
その他、サッカー日本代表戦などのスポーツ中継も
単発セールスのプラスに。

2004
Financial Results
Meeting

スポットセールス売上高推移



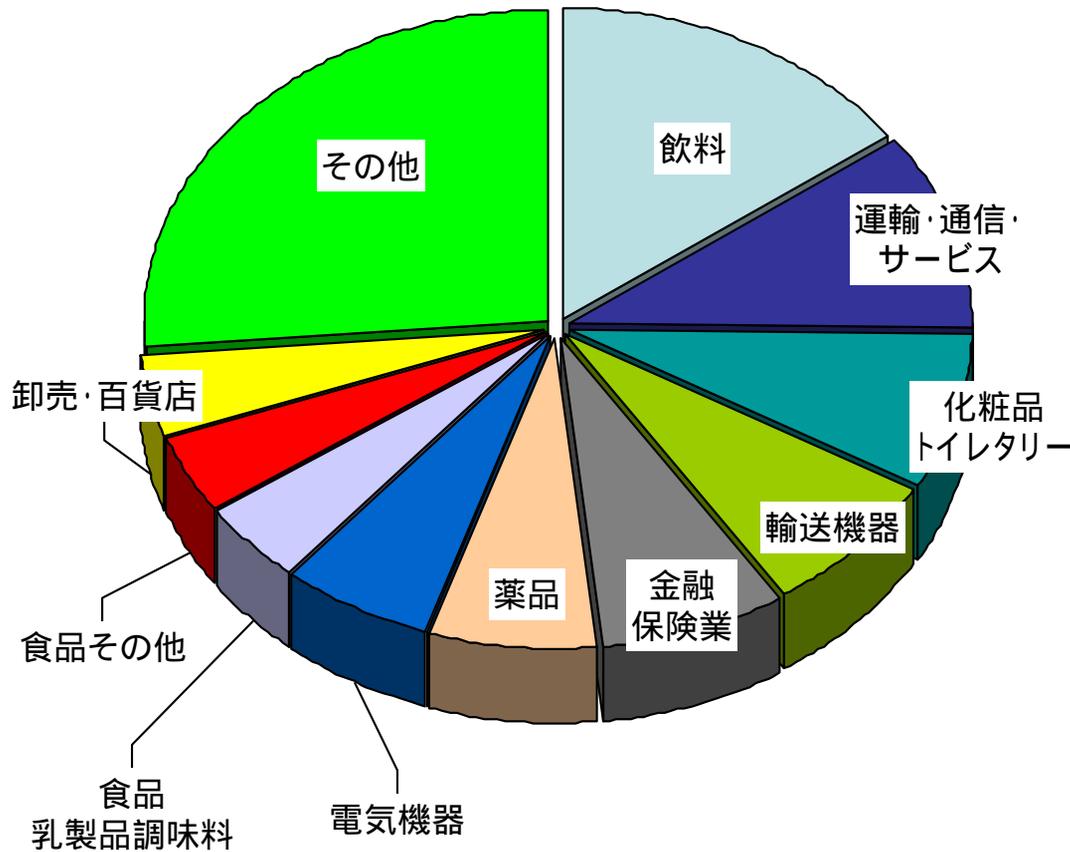
(単位:百万円未満切捨)

	2003年度 中間期	2004年度 中間期	比較	伸率 (%)
合計	57,155	58,322	1,167	2.0

- 電気機器、飲料を中心に、広告出稿は全般的に昨年を上回り市況は活発であった。
- ジャイアンツ戦延長が、平日30分間になったことなどのプラス効果はあったものの、全体的な視聴率の低下によりGRP減の影響が大きかった。

2004
Financial Results
Meeting

2004年度中間期スポットセールス業種別シェア



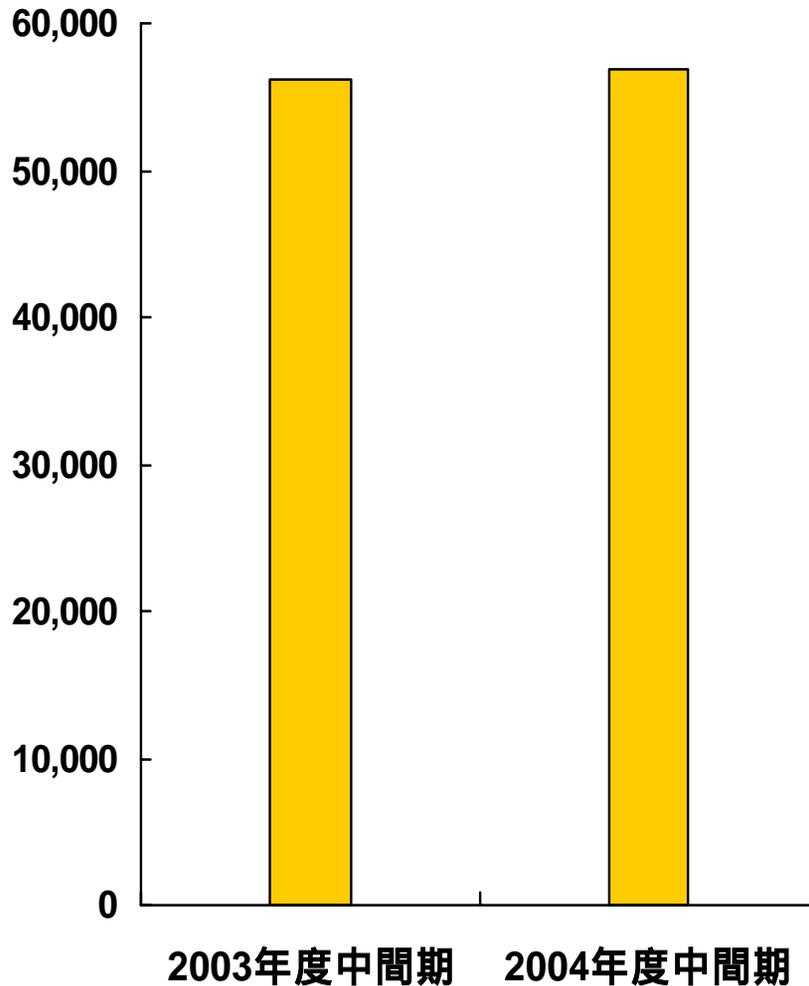
	シェア	伸率
飲料	14.94%	10.6%
運輸・通信・サービス	10.44%	30.1%
化粧品・トイレタリー	8.00%	7.9%
輸送機器	7.55%	5.2%
金融・保険業	7.52%	6.6%
薬品	6.47%	13.6%
電気機器	6.17%	14.2%
食品<乳製品調味料>	4.31%	11.5%
食品その他	4.11%	7.7%
卸売・百貨店	4.10%	19.1%
その他	26.39%	22.1%

2004
Financial Results
Meeting

番組制作費について(単体)



(単位: 百万円未満切捨)



	2003年度 中間期	2004年度 中間期	比較	伸率 (%)
合計	56,089	56,827	738	1.3

上記は、単体の内部管理ベースの数値です。

- ・ アテネオリンピックにより制作費は増加。
- ・ 効率的なコストコントロールに努めた。



イベント・コンテンツ事業関連



● 映画事業関連 出資映画多数公開

- 「ハウルの動く城」11月20日より全国450館で公開
- 「東京タワー」(1月15日公開予定)NOMO企画第2弾。江國香織原作。黒木瞳、岡田准一。
- 「MAKOTO」(2月19日公開予定)NOMO企画。郷田マモラ原作。東山紀之、和久井映見。
- 「隠し剣、鬼の爪」10月30日より公開中。予想を上回る、好調な観客動員。

● イベント関連

- 汐留イベント「GO! SHIODOMEクリスマス」12月4日から12月25日まで開催。
メインキャラクターに「フトナカイ」石塚英彦氏。大屋根広場に9メートルツリー。
- 12月26日から1月5日まで「GO! SHIODOME お正月」開催。世界縁起の良いもの博覧会他。

● コンテンツ事業関連

- バップ 「冬のソナタ」DVD-BOXは上期25万セット販売。前年度分と合わせ40万セット。
- 9/15全国販売した「汐留ラーメン」カップ麺第1弾は240万食完売。第2弾準備中。
- 「ガキの使いやあらへんで!!」DVD第1弾～第3弾好評発売中。他、バラエティ系のDVD「天才たけしの元気がでるテレビ」(たけしセレクション、テリーセレクション)12月22日販売開始予定。



視聴率動向



年間平均視聴率

(2003年12月29日 - 2004年11月14日/ 46週間)

出所: ビデオリサーチ

	NTV	TBS	CX	EX	TX	HUT
全 日	9.3	7.6	9.4	7.5	3.7	44.8
昨年同期	10.0	7.8	8.9	7.2	3.7	44.5
プライム	13.4	12.8	14.3	11.9	7.7	67.0
昨年同期	14.3	13.0	13.7	12.0	7.7	66.7
ゴールデン	13.3	13.0	13.8	11.5	8.3	68.0
昨年同期	14.5	13.0	13.3	11.2	8.3	67.6
ノンプライム	8.1	6.1	8.0	6.2	2.5	38.4
昨年同期	8.8	6.4	7.6	5.8	2.5	38.2

視聴率動向

年度平均視聴率

(2004年3月29日 - 2004年11月14日/ 33週間)

出所: ビデオリサーチ

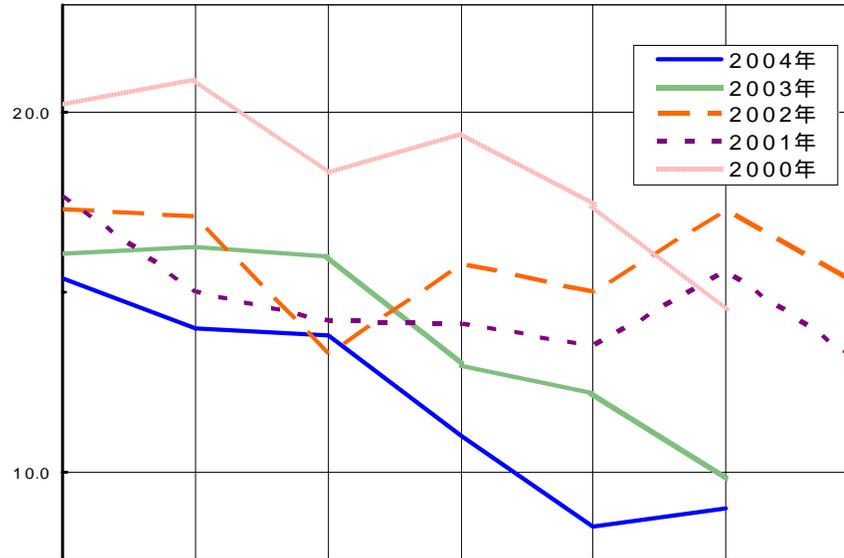
	NTV	TBS	CX	EX	TX	HUT
全 日	9.1	7.5	9.3	7.5	3.7	44.7
昨年同期	9.8	7.7	8.9	7.0	3.6	43.9
プライム	13.2	12.9	14.2	12.0	7.7	67.1
昨年同期	14.0	12.6	13.8	12.1	7.7	66.0
ゴールデン	13.0	13.1	13.9	11.6	8.3	68.1
昨年同期	14.2	12.6	13.6	11.3	8.3	66.8
ノンプライム	7.9	5.9	7.9	6.3	2.5	38.3
昨年同期	8.5	6.3	7.5	5.6	2.5	37.5

2004
Financial Results
Meeting

巨人戦ナイター 視聴率推移



巨人戦ナイター視聴率比較（9月第5週まで）



	NTV		他局		全平均	
	放送試合数	視聴率 (%)	放送試合数	視聴率 (%)	放送試合数	視聴率 (%)
2004年	70	12.3	63	12.0	133	12.2
2003年	69	14.7	63	13.9	132	14.3
差		2.4		1.9		2.1

2004年10月4日現在

出所：ビデオリサーチ

(単位:%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	全平均
2004年	15.4	14.0	13.8	11.0	8.5	9.0		12.2
NTV	15.9	13.3	14.3	11.4	8.5	9.4		12.3
他局	14.9	14.8	13.4	10.6	8.5	8.2		12.0
2003年	16.1	16.3	16.0	13.0	12.2	9.8		14.3
2002年	17.3	17.1	13.3	15.8	15.0	17.3	15.2	16.2
2001年	17.7	15.0	14.2	14.1	13.5	15.6	13.1	15.1
2000年	20.2	20.9	18.3	19.4	17.4	14.5		18.5



番組編成について



● 番組編成状況

－ 10月改編の状況

土曜日19:00～「億万のココロ・愛しのマネー \$ 伝説」 20:00～「世界一受けたい授業。」
しんばら枠ほか深夜帯の新番組において、若手クリエイター中心に、新企画の展開。

－ 「ハウルの動く城」に合わせ、ジブリ作品の放送

金曜特別ロードショー 11月19日「もののけ姫」(20:00～23:04 1時間拡大)

12月10日「千と千尋の神隠し」(20:00～22:54 1時間拡大)

12月24日「天空の城ラピュタ」(21:03～23:34 40分拡大)

● 中期戦略

タイムテーブルの体質改善

- － 視聴率、収入、イメージの3要素。「ブランドトップ」を目指す。
- － ターゲット年齢層のバランスを改善する。長い目でみた、日テレファン作り。
- － 2005年4月改編に向け、腰を据えた取組みを進める。

メディア戦略について

● 1セグへの期待

- 2005年度末にはテレビ搭載の携帯端末が市場に登場の予定。

その普及によるテレビ広告効果増大への期待と、携帯電話の通信機能を利用した番組コンテンツ配信や物販ビジネスの展開も検討中。

● HD化への対応・ネットワーク動向

- 10月編成で、全日で61%、ゴールデン・プライムで16%がピュアHD番組に。
- ネットワーク各社でもデジタル化が前倒して進行。コスト削減のため、デジタル関連機器・設備を共同購入。

● 地域との連携

- データ放送全国配信センター構想

2006年の地上デジタル放送の全国展開に伴う、各局のデータ放送を支援する目的。

- 岐阜市、中京テレビ、日本テレビ等で共同で行う地域情報サービスのテスト(第2回目)も予定。

参考資料：設備投資と減価償却費予想

(単体ベース)

単位：億円

	設備投資予想	減価償却費予想
2004年度	64	201
2005年度	70	167
2006年度	71	145
2007年度	52	126
2008年度	68	112

今回新たに見直しをいたしました。

参考資料：業績予想

売上高・営業利益・経常利益・純利益予想

単位：百万円

2004年度通期	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
連結	345,700	27,700	28,600	11,400
(2003年度決算発表時点予想)	332,800	20,600	21,300	11,300
単体	294,700	19,700	21,000	8,600
(2003年度決算発表時点予想)	293,000	14,800	15,800	8,600

2004
Financial Results
Meeting



経営戦略局総合広報部IR